

2023年7月のてがたんは申し込み制にて実施しました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。観察記録のレポートを作成しましたので、ご覧ください。

次回のとがたんは8月12日(土)で、テーマは「拾ってみよう!鳥の羽」です。ぜひご参加ください。8月1日(火)の8時30分から電話での申し込みを開始します。市民スタッフの皆さま、次回の下見は8月6日(日)です。

7月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→山階鳥類研究所沿いの道→手賀沼遊歩道
- 観察日時/天気：2023年7月8日(土)10:00~11:20/くもり
- 参加人数：7名(一般6人、子ども1人)
- 市民スタッフ：5名(伊東茂子、北村章子、小泉伸夫、弘實さと子、湯瀬一栄)
- 鳥博友の会スタッフ：1名(古澤紀元)
- 鳥博職員：1名(村松和行)

— 観察した生き物の記録 —

[*]は下見でみられたもの

【鳥類】カイツブリ科：カイツブリ/ハト科：キジバト/ウ科：カワウ/サギ科：アオサギ/クイナ科：ヒクイナ(声)/キツツキ科：コゲラ/カワセミ科：カワセミ/カラス科：ハシブトガラス、ハシボソガラス/シジュウカラ科：シジュウカラ/ツバメ科：ツバメ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ウグイス科：ウグイス/エナガ科：エナガ/メジロ科：メジロ/スズメ科：スズメ/セキレイ科：ハクセキレイ、セグロセキレイ/アトリ科：カワラヒワ/ホオジロ科：ホオジロ/家禽や外来種：コブハクチョウ

【両生類】アカガエル科：ウシガエル(声)

【昆虫】トンボ目：コシアキトンボ、シオカラトンボ、チョウトンボ、ウチワヤンマ、アオモンイトトンボ、アジアイトトンボ/バッタ目：ショウリョウバッタ、オンブバッタ、ツユムシ(幼)*、コバネイナゴ(幼)、キンヒバリ、マダラスズ/チョウ目：キタテハ、ジャコウアゲハ、アオスジアゲハ、ナミアナゲハ*、モンシロチョウ、キタキチョウ、キタテハ、ツマグロヒョウモン、アカボシゴマダラ、オオチャバネセセリ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、ルリシジミ、アオイラガ(幼)、ナガサキアゲハ*、ルリタテハ/コウチュウ目：マメコガネ、コフキコガネ、ドウガネブイブイ/カメムシ目：キマダラカメムシ、アオバハゴロモ、ハワードワラジカイガラムシ/ハエ目：ウリクロコタマバエ

【クモ】ジョロウグモ、クサグモ、アシナガグモ、コガネグモ、コクサグモ、ハナグモ

【草の花】クマツヅラ科：クマツヅラ/キク科：ヒメジョオン、セイヨウタンポポ、ブタナ、ウラジロチチコグサ、チチコグサモドキ/カタバミ科：カタバミ/アカバナ科：アカバナユウゲショウ/オオバコ科：ヘラオオバコ、ツタバウンラン/タデ科：ギシギシ、アレチギシギシ、ヒメツルソバ/ツユクサ科：ツユクサ/ヤマノイモ科：オニドコロ/イネ科：エノコログサ、オヒシバ/アヤメ科：オオニワゼキショウ/マメ科：シロツメクサ、ムラサキツメクサ/イグサ科：クサイ/キョウチクトウ科：ツルニチニチソウ/キンポウゲ科：クロタネソウ【木の花】クマツヅラ科：シチヘンゲ/ツヅラフジ科：アオツヅラフジ/モクセイ科：トウネズミモチ/シソ科：ポタンクサギ

【つる性植物】キョウチクトウ科：ハツユキカズラ、ツルニチニチソウ/ウマノスズクサ科：ウマノスズクサ/サルトリイバラ科：サルトリイバラ/ウコギ科：キツタ、セイヨウキツタ/ヤマノイモ科：オニドコロ/ツヅラフジ科：アオツヅラフジ/アケビ科：アケビ、ミツバアケビ/フサシダ科：カニクサ/ブドウ科：ヤブガラシ、ノブドウ、ツタ/マメ科：クズ、フジ、ヤブマメ/タデ科：イシミカワ/アサ科：カナムグラ/アカネ科：ヘクソカズラ

7月の観察アルバム



今回のテーマは「はってからんで巻きつく植物」でした。観察会当日は、20種のつる性の植物をみることができました。それぞれの葉の形やつるの巻きつき方などに注目しながら観察しました。



今月の案内人
伊東 茂子 湯瀬 一栄



①園芸でよく使われるハツユキカズラ。草汁にかぶれることがあるので注意。



②食草のウマノスズクサを食べるジャコウアゲハの幼虫。

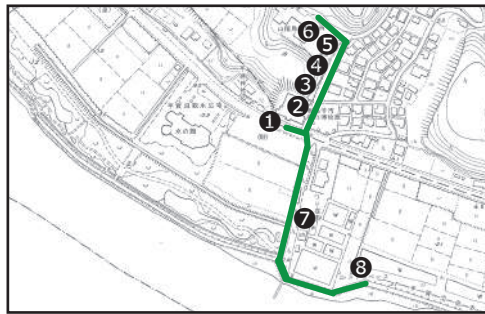


③鮮やかな緑色の葉が目を引くオンドコロ。



④ミツバアケビはその名の通り小葉は3枚で、アケビは小葉が5枚です。

歩いたルートと観察した生き物



⑤クズの葉の基部にはよく発達した葉枕(ようちん)があり、気温や時間によって葉の向きを調節します。



⑥シダ植物のカニクサの茎は地下にあり、長く伸びるつるが1枚の葉です。



⑦サルトリイバラの茎には下向きのとげがあり、他の植物にからむ時に役立ちます。



⑧ツタ(ナツツタ)は吸盤状の気根(きこん)で木の幹に付着します。

今月の鳥 ハシボソガラス(スズメ目カラス科)

観察会の最中にハシボソガラスの鳴き声が頻繁に聞かれました。7月上旬は巣立ちした幼鳥が見られる季節で、よく知られる「ガーガー」という鳴き声以外にも、親に餌をねだる声など様々な声が聞かれます。過去のがたんでは手賀沼遊歩道沿いの木で子育てをする姿を観察したことがありました。この季節にハシボソガラスを見つけたら、ぜひ鳴き声にも注目してみましょう。



手賀沼沿いの水田で餌を探す様子



遊歩道沿いの木に営巣した時の様子